

**11月の
KBS創研**



マーケティング
事業部長
谷口純平

11/8 は冬の始まりを告げる「立冬」。カニの解禁や卒業旅行など冬商戦の始まりです。年末年始の予約が整理され始める時期でもありますので、予約状況のチェックが欠かせません。

もうすぐ立冬ですが、冬どころか秋すらも感じられない陽気が続いていますね。今年の紅葉の見ごろは、例年より1～2週間遅い12月初旬になるという予測だそうです。

暖かい秋に影響されたということはないでしょうが、昨今の採用環境は80年代後半のバブル期を彷彿させる過熱ぶりです。多くの企業様から「採用がうまくいかない」「人材が獲得できない」といったお悩みの声を頂戴しています。その一方で、「経歴が良さそうだからとりあえず」や「退職者が出たから人員補充のため」など、何のために採用を行うのかという重要なポイントが抜け落ちてしまっていることも少なくありません。採用は人事の仕事の入り口です。良い採用を続けている企業は、研修や異動においても必ず大きな効果が出るはずです。

今月のTogetherは、10月24日(水)に開催した日本経済新聞社主催 日経経営セミナー「採用を成功に導くホームページ活用術」を大公開します。セミナーのポイントとなった「5つの軸に沿った採用コンテンツ」についてKBSとともに考えてまいりましょう！



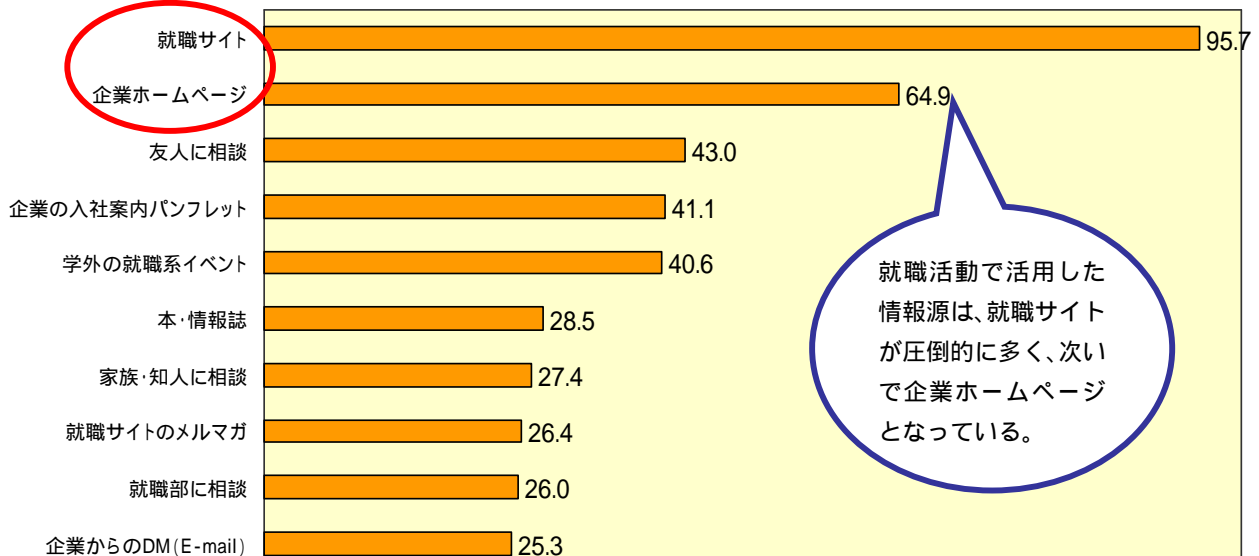
**日本経済新聞社主催 日経経営セミナー
「採用を成功に導くホームページ活用術」大公開！**

昨今の採用活動は、「売り手市場」「ミスマッチ」などのキーワードに代表されるように、企業にとって欲しい人材を獲得することが非常にむずかしくなっています。また10年ほど前から始まったインターネットによる就職・転職活動が、いまや企業と就職・転職希望者とのマッチングを図るうえで非常に重要になってきています。(下図参照)

そこで今回のセミナーでは、**どのようにホームページを活用すれば採用を成功に導けるか**について、当社の谷口が

コンテンツ作りの観点から「採用を成功させる不変的なロジック」を、当社のパートナー企業である(株)スマイルヴィジョン代表取締役 杉若太郎氏が**ホームページ制作の観点から「特長のある採用サイトの実例」**を講演いたしました。

“ヒット”こそが資産である観光・サービス業に関わってきたKBSならではの観点で、「採用がうまくいかない」と漠然とした悩みを抱えておられる経営者や人事担当者の皆様にもその解決法をお伝えすることができました。



就職活動で活用した情報源は、就職サイトが圧倒的に多く、次いで企業ホームページとなっている。

【データ出典】 エン・ジャパン株式会社 『就職活動において活用した情報源』 2007年5月調査

ここを深掘りすれば採用が変わる！「共感」を生み出す5つの軸！！

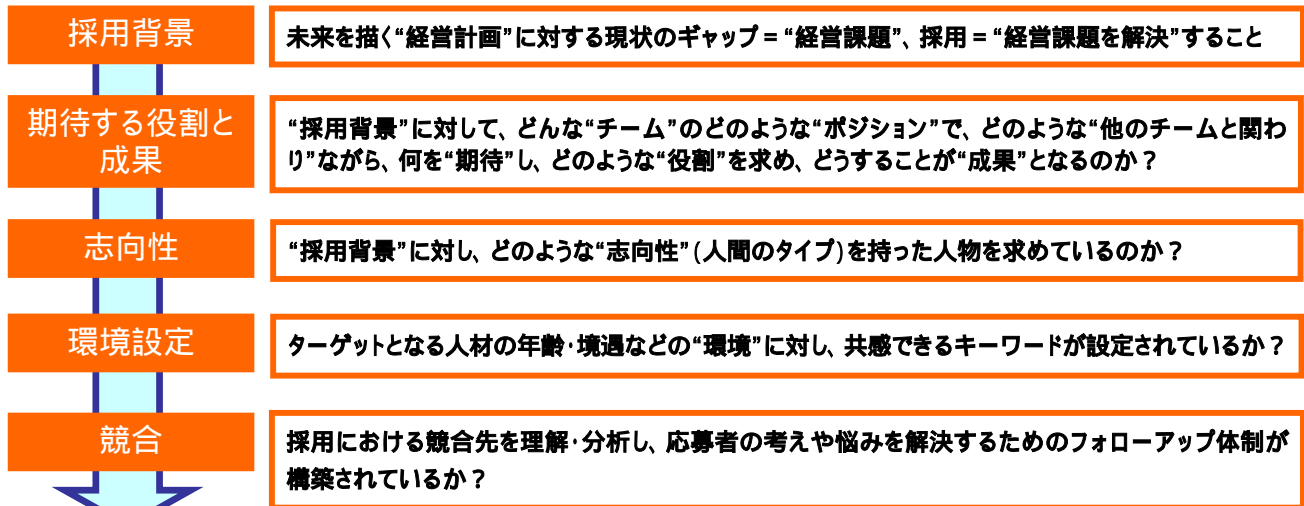
「会社」は観光・サービス業の商品同様、手にとって確かめることのできないものです。そのため、企業の望む人材に「会社」をきちんと評価してもらい、応募や面接などの行動を起こしてもらうためには、「共感」の得られるホームページにする必要があります。

80年代後半の就職パブル以降、インターネットの普及と就職氷河期、転職市場の充実といった時代の転換点を経て、応募者はより具体的な情報を求めるようになってきました。単に先輩社員が登場するコンテンツではなく、「共感」を創出する5つの軸に沿ったロジックでコンテンツを組み立てていくことで、採用が劇的に変化していきます。



セミナーの様子

5つの軸に沿った採用コンテンツ



共感

この会社が言う「あなた」とは、まさに「わたし」のことじゃないか！

【実例1】

リクルートエージェント



ドラマ仕立ての映像で立体的に企業や仕事の中身を紹介。さらに出演者の言動を使って採用背景や採用者への期待と役割、また疑問 仮説提案というリクルートグループのDNAともいえる仕事の進め方を紹介し、自社が求める人物像を感覚的に理解させている秀逸なホームページ。

【実例2】

星野リゾート



喫煙の有無で採用可否がスタート。インパクトだけでなく、「リゾートの達人」を使命とする企業理念や、明確なビジョンとそれを達成するための目標設定、求める人材や採用背景も詳しく紹介されている。組織構成や教育・評価の情報も多く、公明正大で成長性を感じるホームページとなっている。

お問い合わせ・ご質問などは、KBSマーケティング事業部までどうぞ！（担当：谷口）

E-mail: j-taniguchi@kbsbiz.com

編集後記

ホームページは「とりあえずつくる」段階から、「目的に応じたものをつくり活用する」段階へと進化してきました。皆様の会社のホームページは機能していますか？今一度見直してみてもいいかもしれません。（小泉）

株式会社 K B S 創研

本社・関西本部：〒661-0003 兵庫県尼崎市富松町 1-9-15-103 TEL:06-6423-5561/ FAX:06-6423-5571
東京本部：〒103-8246 東京都中央区日本橋 2 丁目 6-5 日本橋 2 丁目ビル 6 階

TEL:03-3246-1314/ FAX:050-3588-6709

ホームページ（リニューアルいたしました！）<http://www.kbsbiz.com> E-mail koizumi@kbsbiz.com

ブログ「観光コンサルの旅日記」 <http://blog.livedoor.jp/sushi100/>

代表取締役：小泉 寿宏
事業内容：観光・サービス業の
経営支援

設立：2004年4月
地域オフィス：本部 / 関西・東京